

生涯学習

にいがた

<http://www.lalanet.gr.jp/>

No.91
平成23年9月15日発行
新潟県立
生涯学習推進センター

◇つながる まなぶ しらべる◇

新しいラ・ラ・ネットがオープンします

ラ・ラ・ネットの愛称で皆様に親しまれている「新潟県生涯学習情報提供システム」が10月4日（火）に新しくなってスタートします。リニューアルのキーワードは【つながる】【まなぶ】【しらべる】。

では、ラ・ラ・ネットの何が変わったのか簡単に説明しましょう。

【つながる】

～団体やサークルのページが持てます～

新しいラ・ラ・ネットは、学習情報だけではなく、利用者の皆様にコミュニケーションの場を提供します。

県内で活動する生涯学習関係の団体、公民館などで活動するサークルの皆さんがラ・ラ・ネット上に「マイページ」というページを作ることができます。

「マイページ」では以下の内容のページを、ホームページなどの知識が無くても簡単に作ることができます。

- ①団体やサークルの紹介
- ②主宰するイベントの登録と告知
- ③活動の様子をお知らせするブログ
- ④その他、各種お知らせ

新潟県内で活動している生涯学習関係の団体でラ・ラ・ネットに登録していただくと「マイページ」を利用することができます（登録には当センターの審査があります）。自分たちの活動を広くPRしたい方、サークルのホームページを作りたいが難しそうだとあきらめていた方など、多くの皆様にぜひ、利用していただきたいと思えます。

【まなぶ】

～生涯学習情報にすばやくアクセス～

新しいラ・ラ・ネットでは、トップページに新着情報やイベントカレンダーのコーナーが設置されます。これらのコーナーは、マイページに載っているイベントや、「いきいき県民カレッジ」などの学習機会の最新情報を表示します。トップページにアクセスするだけで、いつも新しい「まなびの機会」を見つけることができます。

【しらべる】

～検索が簡単になります～

これまでのラ・ラ・ネットの中心的な機能だった各種情報検索が、新ラ・ラ・ネットではより使いやすくなります。

県内のサークル情報や研修会などの講師情報、イベント情報などを地域やキーワードで検索できます。また狙った情報だけでなく、関連するおすすめ情報も併せて表示します。たくさん情報をながめながら、自分の知りたい「まなび」を探することができます。



以上、簡単に新ラ・ラ・ネットの紹介をしました。新しい情報は順次、現ラ・ラ・ネット上でもお知らせしていきます。

詳しいことは県立生涯学習推進センターまでお問い合わせください。

◇小野沢裕子様をお迎えして◇ アナウンス研修会を開催

8月30日に県立生涯学習推進センター制作演習室で、フリーアナウンサーの小野沢裕子様を講師にお迎えし、視聴覚ライブラリー・センター職員や公民館職員などおよそ20名が参加してアナウンス研修会を行いました。

小野沢様からは、事前に集めた受講者からの質問に答えていただいたり、実際に参加者が使っている原稿を範読していただきながら、原稿を読むときのポイントについて丁寧に指導していただきました。

また、「良く見せたいという気持ちが緊張を高める。飾らずに親しみを持ってもらえる話しの方が相手に気持ちが伝わりやすい」ということや、「相手のことを思いやって言葉をとどけることが大切」というお話を具体例を交えて教えていただきました。

受講者の皆さんの研修会に対する期待の高さを受け、緊張をそれとなくほぐして会場を和ませる小野沢様の人柄を感じながら多くのことを学ぶことができました。

受講者の皆さんにとって、これからの業務にすぐに役立つ、とても有意義な研修会となりました。



小野沢裕子様

＜受講者の皆さんの感想から＞

- ・最初は緊張していたのに、いつのまにか会場をなごませたお人柄が素晴らしいです。
- ・キャリアを積んでも基本的な準備に手をぬかないプロ意識に感動しました。
- ・小野沢様の話し方ひとつをとっても、とても参考になりました。
- ・話す機会が多い職場ですが、飾らなくてもいいと言葉をいただき安心しました。
- ・親しみを持ってもらえる話しの方が、公民館等に来られる方にとっては伝わりやすいということ、じっくり教えていただけでよかったです。

◇メディア活用の最前線◇ 後期メディア研修にご参加ください

メディア研修はICTを活用して県民の生涯学習活動を支援する担当者・指導者の資質向上をめざし、当センターが毎年実施している研修です。

前期はスキルアップ実技講座として、デジタルカメラ撮影・PCによる画像加工研修やPowerPointを使ったプレゼンテーション資料作成・操作の基礎研修などを行いました。

後期は10月～12月にかけて、ビデオ編集ソフトを使ったDVD作成研修やPowerPointのスキルアップ研修を行います。

また、ネットワーク時代に必須の人権に配慮した情報モラル・セキュリティ講座、簡単なLANの研修、情報発信手段としての動画配信サイトUstreamと人的ネットワークやコミュニティづくりのためのSNS活用研修としてTwitterの操作・活用研修も予定しています。

各講座の詳細・申込み方法等については後日配布します「後期メディア研修開催要項」をご覧ください。

◇新たな手段での情報発信を考える◇

生涯学習におけるSNSの活用

総務省の平成20年度の調査によると、わが国におけるインターネットの人口普及率は75.3%だそうです。インターネット環境の整備とスマートフォンなどの普及に伴い、TwitterやFacebookといったSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）が注目を浴びています。

かつては多くのSNSが招待制によるシステムをとっていました。最近では、登録すれば誰でも無料でSNSに参加できるようになり、利用者も増加しています。

SNSは、簡単に言えば人と人とのコミュニケーションをネット上で作るサービスです。一方で効果的な情報発信ツールとしての側面も持っています。すでに企業などではSNSを積極的にコマーシャルに使っていますが、生涯学習の分野での活用も考えられそうです。

まず考えられるのは広報での活用です。

当センターでは、今年度Twitterのアカウントを取得し、センターの研修会や催し物情報に加えTwitterで収集した県内外の生涯学習情報を発信しています。

また、本来のコミュニケーションツールとしての活用も期待できます。

学習情報以外の職員の日常のつぶやきを発信し、利用者との交流の場にしたり、掲示板のような使い方をしたりすることも考えられます。

運用の工夫次第で、いろいろな可能性を持つSNSですが、これらはインターネット上のサービスだということを念頭に置いておかなければなりません。情報の正確性や個人情報への配慮などを十分に考え、効果的で安全な運用を心がけ、有効な活用を行いましょ。

◇生涯学習相談コーナーに寄せられた相談より◇

生涯学習相談から見えてくること

当センターの業務の一つに生涯学習相談があります。最近の相談から、生涯学習の現状や課題を探ってみます。

【生涯学習関係機関からの相談】

- ・ 講演会形式のPTA行事をワークショップ形式に変えたい。コーディネーターを紹介してほしい。（PTA役員）
- ・ PTA行事でワークショップを取り入れる。講師を紹介してほしい。（教員）
- ・ 歴史・文化・郷土について話ができる講師を紹介してほしい。（高齢者学級担当）

PTA行事なども従来の形式の講演会だけではなく、ワークショップなど多様な形式の企画が求められています。

【一般県民の方からの相談】

- ・ 身近な人と人生について語り合える場所がほしい。（60代）
- ・ 定年になり、いったい何をして過ごせばよいか分からない。（70代）
- ・ これからでも親友を作りたい。どこに行けば作れるだろうか。（70代）

一般県民の方からは、定年後の生きがいや生きる目標を探りたいので、それについて学べる場や、話ができる仲間を探したいという相談が多く寄せられています。

当センターでは、このようなニーズに応えられるような情報をより充実させていこうと考えています。指導者情報や学習機会情報などありましたら、ぜひお寄せください。

◇力作をお待ちしています◇

新潟県自作映像教材コンクール作品募集

毎年6月に実施していた新潟県自作映像教材コンクール（旧新潟県自作視聴覚教材コンクール）を今年度は2月に行います。

昨年度からの変更点としては、児童生徒部門及び地域映像部門を新設し、学校教材部門と社会教育部門を教材部門として一つにまとめました。

また、これまで全国自作視聴覚教材コンクールへは、本コンクールの優秀作品を新潟県代表として推薦していましたが、今年度より都道府県の推薦なしでも応募できることに

なりました。しかし、本コンクールでは、制作者の熱意や創造性を大切にする立場から、これまで同様に優秀作品の全国大会への出品依頼と、よりよい作品づくりのための助言を行っていきます。

出品受付は11月以降となりますが、お手持ちの教材がありましたら、この機会に是非出品されますようお願いいたします。

詳しくは先日配布しました開催要項をご覧ください。



さわやかメール

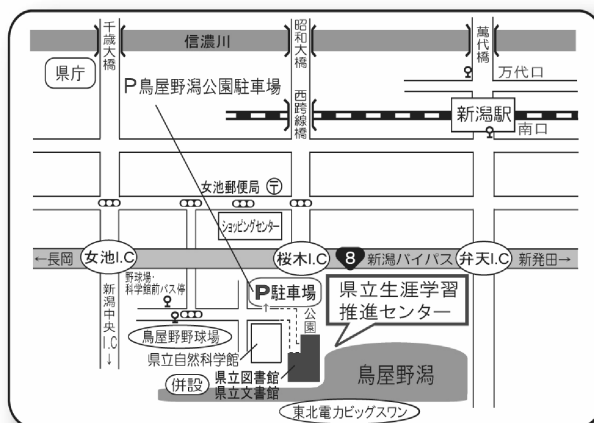
10月4日の「ラ・ラ・ネット」リニューアルオープンに向けての準備が最終段階に入っている。新潟県立生涯学習推進センターICT高層ビル構想を意識して、当センターの機能の充実を目指したリニューアルである。

昨今のICT機能の進歩と利用者の拡大には目を見張るものがある。特にITにCが加わってICTと表記されるようになり、「C：コミュニケーション」の分野の進歩が

著しい。

TwitterやFacebookなどSNSによるコミュニケーションやコミュニティづくりの可能性を探るため、遅ればせながらTwitterとFacebookのアカウントを取得し、発信を始めた。発信してみると誰かに読んでほしいとなり、意見を求めたくなる。つながるきっかけ作りとしてのインターネット上のコミュニティの可能性をICT高層ビル構想の一環として模索しているところである。

新潟県生涯学習情報提供システム「ラ・ラ・ネット」
http://www.lalanet.gr.jp/ http://www.lalanet.gr.jp/m (携帯版)
家庭教育・子育て電話相談「すこやかコール」
TEL:025-283-1150 FAX:025-284-6019
生涯学習相談・情報提供
TEL:025-284-6119 Mail: lalasoudan@mail.lalanet.gr.jp
施設等の貸出
生涯学習に関係する機関・団体等へ施設・視聴覚教材の貸出を行っています。
貸出施設: ホール(186名) 大研修室(100名) (視聴覚教材・機材の貸出は登録が必要です。)



新潟県立生涯学習推進センター
新潟市中央区女池南3-1-2

TEL:025-284-6110 FAX:025-284-6019
Mail: nlpc@mail.lalanet.gr.jp
ホームページ: <http://www.lalanet.gr.jp/>
Twitter: http://twitter.com/lala_nlpc/